

つばさだより1月号

港区適応指導教室

<つばさ教室>

平成26年1月7日発行

港区東麻布2-1-1 電話；3589-2071

HPアドレス；<http://www1.r3.rosenet.jp/tsubasa/>

新年明けましておめでとうございます。

本年もつばさ教室では児童・生徒への支援のため、指導を充実させていきます。諸活動に対する御協力をどうぞよろしくお願いいたします。今年の干支は午年。跳ね馬のように、一人一人の子供たちが飛躍できることをスタッフ一同、期待しております。

音楽鑑賞教室への参加

12月3日(水)、音楽鑑賞教室に参加してきました。参加者は子供3名に引率者3名です。

ベートーヴェン作曲交響曲第五番「運命」に始まり、楽しい楽器解説を受け、荘厳なパイプオルガンの響きを聴きました。東京交響楽団の皆さんによる迫力満点の演奏に圧倒されました。また、途中には参加者全員による「ビリーブ」の合唱もあり、1時間半があつという間に感じられるほど、充実したひと時でした。以下、子供たちの感想の一部を紹介します。

◇ 一番印象に残ったことは、パイプオルガンのパイプが約5800本もあるということです。なぜこれが一番印象に残ったかと言うと、「5800本もどこにあるの」と思ったからです。(小5 女子)

◇ 色々な楽器があつて、それをていねいに説明してもらえたのでよく分かりました。三味線や尺八ではないのに、ソーラン節などが演奏できるのがすごかったです。(中2 女子)

お楽しみ工作



12月3日(水)の午後は工作活動をしました。昨年同様、リース作りに取り組むほか、今回は、クリスマスツリーを色画用紙で作ることに挑みました。

クリスマスリースの素材は、校庭の野菜畑で手に入れたサツマイモのつるです。丸く輪にした後、色々な飾り付けをします。一人一人、工夫をこらして華やか



に仕上げました。クリスマスツリーは、はさみを上手に扱い、細かい箇所を整えて作ります。身近な材料から、テーブルにのせることのできる可愛らしいツリーを完成させました。

書道体験教室

12月18日(水)、つばさ教室では書道体験を実施しました。講師は、日本習字学会、西島翠蓮先生です。

小学生2名、中学生3名が参加し、

基本から学習しました。背すじを伸ばし、手、腕、ひじを構え、半紙に向かいます。まずは五十音のかな文字をどのような全体像でイメージするか考えました。

かなの次は漢字です。今回の漢字練習の題目は「道」です。練習を済ませてから、本番は色紙に書き上げました。その後に、書き初めに取り組む子供もおり、先生の丁寧な個別指導のおかげでたくさんの作品を仕上げることができました。



保健学習

12月19日(木)、スクールボランティアの野口真理子先生を講師に保健の学習を行いました。今回は時節柄、「かぜの予防」について学びました。せきやくしゃみの特徴、うがいの仕方などについて、分かりやすく説明していただきました。マスクの効用では実際にマスクを着けてみて、着用時の注意を改めて知ることができました。



==== 1月の行事予定 ====

- ◆保護者面談 1月14日(火)から実施します。
- ◆体育活動 1月15日(水)・22日(水)・29日(水)は赤羽小学校にて、28日(火)は港区役所にて行います。
- ◆避難訓練・防災とボランティアの取り組み
1月17日(金)に実施します。
- ◆つばさ連絡会 1月17日(金)から23日(木)にかけて行います。
- ◆調理実習 1月21日(火)詳細は配布する印刷物を御覧ください。